

【生徒会スローガン決定】

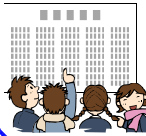
生徒会の皆さんが、冬休み中から会議を重ね、方針とスローガンを決めました。『大成革新』『Proud of 大成』『和ごころ』と続いたスローガンですが、今年は、『大成COLOR(カラー)』に決まりました。“何事にも**挑戦(Challenge)**し、どんな壁も**乗り越え(Over)**てゆきたい。幸せの**輪(Loop)**が大きく広がるとき、自分の大切な何か**一つ(One)**を守れるように、多くを学び**成長(上昇)(Rising)**していきたい。”という思いが込められています。挑戦し、壁を乗り越え、新しい大成中の色を出したい(新しい大成中を築き上げたい)という強い思いが伝わるスローガンだと思います。COLORには、“色や色彩”という意味だけではなく、“特色や持ち味”という意味があります。“居心地のよい大成中学校”をめざした昨年から、“大成中学校は素晴らしい**特色・持ち味を持った学校**”なんだとアピールする年になって欲しい。『**生徒会が中心になって、地域活動にも積極的に参加している学校**』というのが、ポイントの一つではないかと思う。現在行っている大成ダイソンの地域清掃や、吹奏楽部・ギター部の施設慰問や地域コンサート、パレードへの参加、ボランティア委員会のアルミ缶回収(ダルニー奨学金)活動などを、さらに発展させることも期待したいね。ところで、生徒会の活動を支えているのは、当たり前のことですが、生徒の皆さん一人ひとりです。積極的に意見を出しあい、活動に参加することで、しっかり生徒会を支えて下さい。



今まで以上に“大成中学校=地域の誇り”となるように、皆さんの力を合わせて頑張りましょう。

【朝礼の話】

朝礼で、“あと一步の努力を惜しまず”と言う話をしました。『苗まで育ったのに、穂を出さないのもいる。穂を出したはいいが、実を結ばずに終わるのもいる。(子曰く、苗にして秀でざる者あり。秀でて実のらざる者あり。)]』という論語の話です。せっかく芽吹いて苗にまで成長したのに、穂も出さず花も咲かせず止まってしまう人。穂を出したのに、実をつけずに終わってしまう人。このような人と、立派な花を咲かせ、果実を実らせる人との違いはどこにあるのか。孔子は、“(事を成し遂げるといふのは)例えば土を積み上げて山を作るようなものだ。あともう少し土を運べば山ができるというのに、やり遂げないのは、やめた自分の責任である。例えば土地を平らにならすこともそうだ。たった一カゴ分の土を運ぶだけでも、その平らになった部分は、自ら進んでやったからこそのできたのである。”とも言っています。同じような**才能や能力を持っているも、もうあと一步の努力をするかしないかで、運命は変わってしまうのです。**皆さんは、これからたくさんの壁に突き当たります。弱い心乗り越えて、もう一頑張りの努力をしましょう。受験が間近に迫った3年生の皆さん、“もう一頑張り”が大事なのです。



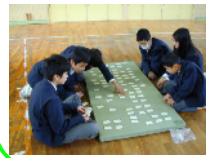
【頑張る演劇部】

22日(日)、ピッコロシアターで市内演劇祭が行われました。今年、『戦争を知らない子ども達』という劇を演じきりました。二度と戦争を起こしてはならないというメッセージと、今の生活の不満や不足ばかりに目を向けず、先人の努力のお陰で安全・安心な日本が築かれ、この国で生活できることに感謝しなければならない・・というようなことを感じました。派手な大道具を使わず、音と光で場面を表現した舞台は、想像力をかき立てるよい舞台でした。



【百人一首大会(1年生)】

毎年恒例の1年生百人一首大会が、先週行われました。楽しく和気あいあいと競技を楽しんだようです。伝統文化や古典に親しむことは、古(いにしえ)の人々の生活や考えにふれるということであり、今の私たちの生活習慣や風習、文化の“元”を知るということなのです。日本の伝統文化に誇りを持って、大切に守り続けたいね。



クラス優勝は1組、一人ひとりがよく頑張りました。

【校門施錠のお知らせ】

遠隔操作システム機器の故障のため、しばらく校門施錠ができませんでしたが、この程修理が完了しましたので、朝8時30分から15時20分まで施錠をしています。この時間帯に来校された時は、ご面倒ですがインターホンでお知らせ下さい。すぐ解錠いたします。お帰りの際は、門横の黒いAボタンを押して下さい。“**ロックが解除されました**”という音声とともに、解錠されます。また、出入りの後は、必ず門を閉めて下さい。“**ロックされました**”という音声とともに施錠されます。不審者の侵入を防ぎ、安全(不審者)安心な学校を維持するために、ご協力をお願いいたします。

